

平成 22 年度 第 6 回理事会	
日時	開催日 平成 23 年 2 月 5 日 (土)
出席者	理事長：岩熊真起 理事：石田佳子、角田ふで子、酒井一江、氷上澄子、木村了 監事：関矢英士
審議結果 の概要	<p>(1) 部会等の活動報告と今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局提出の資料に基づき各部会の分掌を確認。整備並びに検討を必要とする事項もあり、部会活動が的確に推進できるように理事会で逐次把握する。</li> <li>・当会独自の活動と日本技術士会に関連する活動との関連を明確にする。(例 日韓技術士会議、WPETF)</li> <li>・総務部：ML の運用方法提案は案どおり承認された。会費の納入状況を再確認し、督促について再度個別に打診する。</li> <li>・広報部：ニュースレター原稿の元になる活動報告書を充実させる。</li> <li>・国際部： <ul style="list-style-type: none"> <li>ICWES15 の、当会の応募状況、今後のスケジュールの報告があった。</li> <li>ICWES-J の担当者 (NPO からの運営参画) 3 名を決定した。当会及び JWEF の代表者は顧問的に参加することを提案する。</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 総会に向けての作業確認を行った。次年度全体の事業計画は東京都認証時に必要であったため既に作成しており、これを基準に完成する。部会単位の次期計画はリーダー会を経て確定する。また、講演会のゲストの人選を急ぐ。</p> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告 1 (理事長) 再認証に伴う登記は完了した。</li> <li>・報告 2 (木村) 建設経済新聞への当会人材紹介が決まった。当会の希望 (月次掲載) を依頼する。</li> <li>・報告 3 (監事) 日本技術士会男女共同参画推進のための委員会の発足が理事会で決定した。</li> <li>・報告 4 (監事) 女性技術士の会の会議、行事等で使用が可能なダイナミック・アート館 (目黒区) の紹介があった。</li> <li>・次回理事会 未定</li> </ul> <p style="text-align: right;">以上</p>

平成 22 年度 第 5 回理事会	
日時	開催日 平成 22 年 12 月 11 日 (土)
出席者	理事長：岩熊真起 理事：石田佳子 (委任状)、角田ふで子、酒井一江、氷上澄子、木村了
審議結果の概要	<p>(1)部会等の活動報告と今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくりシンポジウム」(11月13日)、サイエンスアゴラ「理系は楽しい、おもしろい」(11月20、21日;並列でブースを持った INWES-Japan へは協力)、第8回サロン(12月4日)の報告が各担当よりあった。今期イベントは次回サロン(23年2月予定)で全て終了する。</li> <li>・事務局提出の資料に基づき現在の活動状況及び各部会の分掌を確認した。</li> <li>・総務部：全体 ML の運用方法の提案があり、別途審議とした。</li> <li>・企画部：ICWES 向けポスター制作のための写真提出の再依頼を時期をみて行うこととした。</li> <li>・広報部：ニュースレターNo5を1月末発行予定</li> <li>・国際部：ICWES へのアブストラクト提出は NPO から 2 件 (ワークショップ、ポスタープレゼン)、関連団体の INWES 2 件 (オーラルセッション、ポスタープレゼン)、WPETF 1 件 (ポスタープレゼン)、現在の参加予定者は 11 名との報告があった。 助成金は可能性が薄いため断念した。 今後の作業分担については、別途国際部より案内をする。</li> </ul> <p>(2)会費の納入状況の資料に基づき、会費納入の督促に関して、任意団体時からの旧会員は会員資格の喪失に繋がるため個別対応とする等、具体的な手順を検討した。</p> <p>(3)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告 1 (理事長) 次年度事業計画素案が定款変更に伴う東京都認証に必要であったため作成した。</li> <li>・報告 2 (理事長) INWES-Japan は都河氏が引き続き委員長として運営していく。当会も今後、委員人選を検討し、委員は任期をもうけることとする。</li> <li>・次回理事会 23年2月5日(土) 午前、ランチタイムにリーダー会、新年会を行う。 以上</li> </ul>

平成 22 年度 第 4 回理事会	
日時	開催日 平成 22 年 10 月 23 日（土）
出席者	理事長：岩熊眞起 理事：石田佳子、角田ふで子（委任状）、酒井一江、氷上澄子、木村了
審議結果の概要	<p>(1)部会等の活動報告と今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 22 年度「男女共同参画のため研究と実践の交流推進フォーラム（NWEC フォーラム）（8 月 28 日）」、第 7 回サロン（9 月 4 日）報告、社団法人日本技術士会の女性委員会（仮称）設立起案、日韓女性技術士交流会（10 月 16 日）の報告が各担当よりあった。</li> <li>事務局提出の資料に基づき現在の活動状況及び各部会の分掌を確認した。</li> <li>企画部：アンケートは凡そのまとめ終了。ICWES のポスターへ繁栄させる。</li> <li>国際部：ICWES に向けて具体的作業を開始することとし、今後役割分担と工程の確認を行なった。NPO からは 2 点参加。また、「各国の女性技術者の現状」に関するパネル討論を計画。一般参加は、積極的な参加を会員に呼びかける。参加のための助成金の確認及び可能ならば助成申請を行なう。</li> </ul> <p>(2)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>審議（理事長） INWES－JAPN 構成団体の継続に関し理事会としては仕切り直しに意見が集約した。INWES の都河代表に岩熊が相談する。</li> <li>報告（理事長） 第 5 回の日中韓フォーラムが平成 24 年日本で開催される。受け皿及び本法人の関わり方に関し今後検討する。</li> </ul> <p>特記事項：本理事会は、リーダー会と並列開催であった。 以上</p>

平成 22 年度 第 3 回理事会	
日時	開催日 平成 22 年 8 月 21 日 (土)
出席者	理事長：岩熊真起 理事：石田佳子、角田ふで子、酒井一江、氷上澄子、木村了
審議結果 の概要	<p>(1)部会等の活動報告と今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画部：女性技術者むけアンケートは回収数が相当数（54）となったことからまとめ作業に入る。まちづくりシンポジウムは、企画段階であり、広報開始とする。</li> <li>・国際部：ICWES15（2011.7）の開催日程、締め切り日程、対応予定メンバーの確認を実施。INWES との関連性は、後日 INWES－Japan の運営委員の状況を踏まえて調整。日韓技術士交流会はプロジェクトの参加者募集中。発表の理事会案を協議。</li> <li>・広報部：サイエンスアゴラは 8 月末の採択まち。展示企画は夏学の内容をベースにする。</li> <li>・事務局：平成 22 年度「男女共同参画のため研究と実践の交流推進フォーラム（NWEC フォーラム）」へ石田が状況確認のため参加。</li> </ul> <p>(2)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談（理事長） 社団法人日本技術士会の女性委員会（仮称）設立についての検討を理事長岩熊が依頼されている。WPETF のコアメンバーとも相談し、検討することとする。</li> <li>・報告 1（理事長） 工学教育協会の 2011 年 5 月号「女性技術者特集」に WPETF の活動を中心に投稿予定。技術士を取り巻く状況について、教育機関を中心にコンタクトが増えている。</li> <li>・報告 2（理事長） 東京都の認証確認はまだ、現時点では連絡待ち。</li> <li>・報告 3（理事長） 夏の学校展示が無事、盛会のうちに終了。</li> <li>・次回理事会 第 4 回 10 月 23 日（土） 見学会、リーダー会と同じ日とする。 第 5 回 12 月 11 日（土） 10：00～12：30 以上</li> </ul>

平成 22 年度 第 2 回理事会	
日時	開催日 平成 22 年 6 月 19 日 (土)
出席者	理事長：岩熊眞起 理事：石田佳子、角田ふで子、酒井一江、氷上澄子、木村了
審議結果 の概要	<p>(1)部会等活の動報告と今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画部：見学会10月23日国立天文台、シンポジウム11月計画。アンケートポートフォリオの回収状況が悪い。理事で手分けして、再度、依頼をする。</li> <li>・国際部：INWES-Japan の今年度活動予定を木村理事が報告。ICWES-15 については韓国の女性技術士の声をかける。第3回日中韓は岩熊が NPO 理事長として参加する。</li> <li>・広報部：ニュースレター第4号の企画は、予定通り進行。詳細は部会で検討。</li> <li>・事務局・総務部：ホームページの充実は順調に進んでいる。今後、広報一元化を推進する。</li> <li>・その他：技術サロンを夏休みに開催することが提案された。</li> </ul> <p>(2)運営細則、活動報告様式、プロジェクト運営細則は、この案で運用することとした。</p> <p>(3)現行プロジェクト（予定）は11。メンバは適宜募集をかける。</p> <p>(4)今後の広報強化に関しては全体の企画は事務局で行なう。</p> <p>(5)新入会員へは、責任者が適宜判断し、イベント（サロン、シンポジウムなど）だけでなく、部会やプロジェクトの案内を送り自由に参加してもらう。</p> <p>(6)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告（理事長）： 東京都への定例報告は終了、監事の記載が必要で修正した。東京都への役員変更届等は関係機関への手続きは終了。定款変更の認証申請は次週東京都へ送付予定。</li> </ul> <p style="text-align: right;">以上</p>

平成 22 年度 第 1 回理事会	
日時	開催日 平成 22 年 4 月 19 日(土)
出席者	理事長：岩熊眞起 理事：石田佳子、角田ふで子、酒井一江、 氷上澄子
審議結果 の概要	<p>(1)平成21 年度事業報告、収支報告は、資料の通り承認した。</p> <p>(2)平成22 年度事業計画、収支予算は、シンポジウム費用を修正し最終とした。</p> <p>(3)定款変更案は提出資料の通り承認し総会資料とする。また、定款変更に伴う運営細則は資料の通り承認した。</p> <p>(4)総会成立への定足数の確保に万全の措置をする。</p> <p>(5)プライバシーポリシー及び個人情報の取り扱いに関する規則は、資料の案で運用する。</p> <p>(6)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入会、退会フォーム等手続きは資料のとおり承認された。</li> <li>・理事会予定 第 2 回 6 月 19 日午前、第 3 回 8 月 21 日午前 以上</li> </ul>